

緊急事態条項は独裁

戦争法廃止 愛知で1000人集う

包んだ1000人超が参加しました。

安倍内閣の暴走を止めよう共同行動実行委員会の中谷雄二弁護士は、安倍首相のいう緊急事態条項は人権を抑え付ける憲法違反であり、独裁政治そのものだ」と述べ、「戦争法廃止の2000万署名をさらに広げ、参院選は戦争法に賛成した議員を落選させ、安倍政権を退陣させよう」と呼びかけました。

愛知沖縄県人会連合会の上運天(かみうんてん)有二副会長は「沖縄に基地を造らせないよう、みなさんと一体となつてがんばっていきたい」と和野肇・名古屋大学大学院教授は「戦争法によって、日本全体が軍事中心に動くことになつてしまふ。若者を戦場に送つてはならない」と話しました。「戦争法廃止に向かっている人たちは未来への希望だ」と発言する青年もいました。

長く続くデモ行進に、通行人が「まだ列があるのか。すごいな」と驚きの声を上げていました。参加した恩田満さん(72)は「あきらめないことが大事。若い人を巻き込んで息の長いたたかひをしていきたい」と話しました。



戦争法廃止の怒りの声を上げる人ら19日、愛知県名古屋市

名古屋市中区の繁華街で19日夜、戦争法廃止と辺野古新基地反対を掲げる「安倍内閣の暴走を止めよう」あいち集会・デモ」が開かれ、気温0度になる中、防寒着に身を